



5月うぶやま天文台星空情報 2

みずがめ座 η (エータ) 流星群が極大



5月の星空情報2は、みずがめ座 η (エータ)流星群の極大の情報です。みずがめ座 η 流星群は、5月上旬に活動する流星群です。母天体は10月のオリオン座流星群と同じで、有名なハレー彗星です。南半球では放射点が高くなり、流星が多く見られる流星群として知られています。日本では放射点が低いうちに夜明けを迎えてしまうため、南半球ほど多くの流星を見ることは出来ませんが、毎年見られる主要な流星群の一つです。今年は月明かりの影響がほとんどなく、条件良く観察できそうです。

今年のみずがめ座 η 流星群は5月6日の6時頃と予想されています。日本では昼の時間帯で観察できませんが、この流星群の活発な期間は比較的続いたため、5日と6日の夜明け前頃が見頃となりそうです。観察に適した時間帯は短く、夜明け前の1時間半ほどで、およそ2時~3時半頃です。最も多く見えるのは5日と6日はそれぞれ3時台で、実際に見える流星の数は、空の暗い場所で1時間あたり10個~15個程度と予想されています。また、この半分くらいの流星が流れる期間は、5月3日~5月8日頃まで続きますので、天候の様子も気にしながら晴れた日に観察してみましよう。

流星は、放射点を中心に放射状に出現します。ただ、放射点付近だけでなくどちらの方向にも現れますので、なるべく空の広い範囲を見渡すようにしましょう。みずがめ座 η 流星群では、放射点があまり高くなり、経路が長く見える流星が比較的目立ちます。観察する際には、屋外の暗さに慣れるまで最低でも15分ほどは観察を続けると良いでしょう。

レジャーシートなどを敷いて地面に寝転んだり、背もたれが傾けられるイスに座ったりすると、楽な姿勢で観察できます。観察に適した明け方の時間帯は冷え込みますので、寒さへの対策も忘れないようにしてください。事故に遭わないように十分注意し、マナーを守って観察しましょう。

【みずがめ座η流星群】

